

(公社)日本産業退職者協会広島支部

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号 広島市まちづくり市民交流プラザ内 BOX1

日退協ホームページアドレス <https://jariphiroshima.sakura.ne.jp/>

広島支部への期待と課題



(公社)日本産業退職者協会

顧問(広島支部 前支部長)

谷口 博

日退協らしさを…(日退協ブランド)

ここ3年間で多くの方が会員になりました。新しい人が増えますと会は活性化します。しかし、習慣や体質が変化しています。過去の習慣を踏まえて変化することは良いと思いますが、時代が経っても変えてはならないこともあります。それが日退協らしさ(日退協ブランド)です。

日退協らしさとはなにか

まず、基本は日退協に加入して良かった。創立時よりの理念の「楽しく日常生活で生きがいを①成長する②社会に役に立つ」

一番目の成長に関しては日退協に加入して人との会話や、多くの同好会を通して新たな人との出会いがあり、見聞を広めることや生きがいで、自分を高めることができた多くの会員から聞いています。

2番目の社会貢献(ボランティアなど)は残念な状況です。日退協のボランティア活動や留学生交流は地域に輝いていました。コロナ感染問題から停滞気味で、入会時の宣伝やその後の情宣活動が、ボランティア委員会に任せきりになり、支部としての情宣活動の工夫が必要な時期になったと思います。

会員には人生の円熟期にこれまで仕事から得た持ち味を生かして、社会貢献を行いたい方が少なからずおられます。小さなことでも社会に役に立ちたい方も多くおられます。

交流会について

退職者協会であるので、創業時のような世話人交流会などでの異業種交流会を行えば、さらに深い交流ができて、会員の見聞が高くなり、退職者の集りの効果が発揮されて日退協の特色が出ると思います。会員の中に、仕事の話はしないと、

誤って伝えられています。「話はしないこと」は勤務中の役職についてと自慢話のみは禁止で、仕事の話は会員の見聞も深まり成長を助けることであり、積極的に話ができる機会を作るべきと思います。

チャリティーコンサート

尾形 雅美

このコンサートは留学生コンサートという名前で2015年から開始し、日退協広島支部内に文化の香りを定着させました。エリザベト音楽大学との共催コンサートも2020年にはコロナ感染症で中止となりました。

2021年にはエリザベト音楽大学のコロナ感染対策の徹底のもとに6月12日に開催しました。2021年には共催コンサートも無事開催することができました。それから毎年開催することができています。



コンサートの正式名は「スピリチュアルコンサート」といいます。

私が担当し始めたのは、前任者の故久田氏より引き継ぎ、23年6月のコンサートからとなります。

チケットの販売は二木会、同好会・留学生との交流会を通じて販売します。目標は100枚販売して、その中より10万円を広島平和文化センターへ、広島の私費留学生に毎月3万円・30人へ支給する「ひろしま奨学金」への原資として寄付をしています。

このエリザベト共催コンサートは、音楽のちからで人々をつなぎ、地域に活力をもたらす素晴らしい活動です。

今年も6月29日15時より開催されます。

ぜひ会員の皆様の応援をいただき、チャリティーコンサートが目的を達成されますようご協力をお願いします。

(広島支部 支部長)

「社会の役に立つ存在でありたい」 —ボランティア活動に参加しませんか？

脇谷 一利

広島支部では、社会に役立つ活動に参加し、生きがいのある生活を送ろうとの趣旨でボランティア活動を行っています。「誰かの役に立ちたい」という気持ちがあれば、どなたでも参加できます。活動を通じて新たな人とのつながりが生まれ、生きがいを感じられる機会が広がります。

◆主な活動内容◆

桜の木を育てる会

広島市東区の「憩いの森」に植樹した桜の木を守り、未来へ美しい景色をつなぐ活動です。毎年春には満開の桜の下で花見やベタンク大会を開催し、楽しく交流しながら地域の自然を支えています。



国際フェスタでの交流支援

異文化理解を深めるイベント「国際フェスタ」に参加し、受付、資料配布、会場案内、アンケート対応などを担当し、運営の一環を担っています。多文化共生を支える役割を果たしながら、世界とつながる貴重な経験ができます。

高齢者等福祉施設での支援活動

施設の車椅子清掃や夏祭りの運営サポートを通じて、高齢者の方々が快適に過ごせる環境づくりを支援します。直接「ありがとう」と感謝されることで、大きなやりがいを感じられる活動です。

広島市ボランティア情報センターと連携した活動

地域のさまざまなボランティアニーズに応じ、情報センターと連携しながら活動を行っています。市民と協力し合い、より多くの人に貢献できる機会を提供しています。

無理なく、楽しく参加できます

活動は自分のペースで無理なく参加可能。新しい仲間と共に充実した時間を過ごしませんか？みなさまの参加を心よりお待ちしております！

(ボランティア委員会 代表世話人)

広島支部ホームページの現状と課題

紙田 一宏

広島支部HPは「会員向けの情報・告知」を主目的とし、併せて社会一般に日退協広島支部の存在と活動内容を告知する目的で2002年（H14）7月5日に開設して以来23年経過し現在に至っています。

近年は新同好会による頁も増え、HP閲覧もパソコンからスマホに移行し、支部HPも見やすい、スマホ対応、SDGs（持続可能な）を求められ、HP改善分科会（運営委員会3人HP推進4人）を2023年3月に設置し9回開催、4回目より業者さん（P&P社）にも入って頂き、スマホ対応ページの作成（予算内）と現存ページの改善に協力頂き、スマホ対応を2024年1月更新で掲載し、一応完了しました。



2024年度のアクセス数3,557件、内スマホ1,622件と46%がスマホでの閲覧となっています。

HP推進委員8人中5人で更新作業し、本番UP前に更新頁を全員でチェックしUPしています。

課題はHP更新担当者の半減と平均年齢83歳にてサステイナ40（SDGs）の観点からも増員と若返りが喫緊であり、さらに効率化「更新作業の簡素化」に当たり、情報量を絞り画像やイラストを効果的に使いシンプルにまとめる必要性から用語の統一、改訂版活動実施報告書への記載、写真等の提出をお願いしております。

また同好会から要望のある動画掲載も今後の検討課題であると共により多くの人たちに見て貰えるHPを目指して行きます。

(HP推進委員会代表)

歴史探訪会

荒木 勲

歴史探訪会は広島支部設立の平成4年、支部活動の柱の一環となるべく誕生しました。

その活動は毎年4月～翌年3月の年4回、各地の名所、旧跡及び文化財を今日迄訪ねています。当初は広島市近郊主体の活動でしたが、対象先の拡大と会のメジャー化を志向し大

型バスへの転換を図りました。その為に料金アップに見合う集客が必要です。そこで行先の見直しに入り、歴史の持つ重厚感を和らげる意味で歴史の深堀りを避け、観光的要素を加えて楽しく学ぶ先を選択の対象にしました。

具体的先として、かつては「城」をテーマに「姫路城」「丸亀城」等現存天守がある城と天空と名の付く城を訪ねました。現在は歴史街道シリーズを展開中です。街道を歩くと必ず「町並み」「宿場町」「城下町」が存在しており各街道へ足を運びそれらの街を散策し、町屋及び商家を訪ね往時を偲ばせる風情を楽しんでおります。



赴く先では必ず現地ガイドの案内が不可欠です。更に昼食にも拘り、現地ならではの食べ物を賞味しておりこれ迄の参加者より歴史の食事は旨いと評価をいただいております。

どうぞ歴史探訪会へ是非ご参加してみてください。楽しい出会いがあり、新たな歴史が発見できると思います。我々世話人一同会員の皆様へ魅力ある探訪先と歴史の会を通じて交流できる場の提供を行って参ります。

(歴史探訪会 代表)

山を歩く会 山のおもしろさ

清水 英男

「山を歩く会」は、平成10年4月に、双葉山から牛田山縦走登山で、第1回の登山をスタートして、2025年3月の琴石山(柳井市)登山で通算171回となり、延約6,800人の方が参加されています。

当初は、気の合う仲間数名の集まりでしたが、参加者は、年々増え、今年間200人前後が続いています。しかし、登山の中身は一変しており、2009年から続く「山ガール」ブームの影響もあって、登山=苦しいものから、アウトドアブランドを楽しむもの、映える写真を撮るもの、あるいは、グリーンシャワーを浴びるものへと、多様なものになって来ている。

それを受け、「山を歩く会」も、大山、石鎚山、伊吹山、久住山といった日本百名山だけでなく、比婆山、恐羅漢山などと言った、一度は登りたい山、さらに、広島市の安芸小富士、弥山、鈴が峰、呉市の灰ヶ峰といった、電車やフェリーで行くことで

きる、身近な山への登山も増やしており、参加者の、さまざまな楽しみに対応できるように努力しています。

もちろん、登山とはいえ安全であることが第一優先です。そのため、何度も登山計画を練り直し、現地の下見をして、登山時間も、通常より、2割増と設定しています。



ですので、どうぞ、安心して、そして、楽しく、私らと、「いつかは富士山」ならぬ、「いつか海田の日浦山」を合言葉に、山にご一緒しませんか。

(山を歩く会 代表世話人)

グラウンドゴルフを楽しもう

濱田 寛

グラウンドゴルフは、体力に自信がなくなっている方でも楽しめるスポーツで、皆様の地元で活躍されている方も多く、中国新聞の「ジョイスポ」欄に日々多数の成績表が掲載されています。又、個人戦であり、自分が他の人の迷惑にならないか等の心配をする事も無く没頭できます。



広島支部の「グラウンドゴルフを楽しむ会」は、現在、年5回、4月5月9月10月11月の第一金曜日に実施しており(5月はゴールデンウィークと重なる為、第二金曜日に実施)集合時間も8時20分で、帰りも広島駅に17時には帰ってきますので体力的にも楽です。他の楽しみとしては、昼食が非常に豪華であり、食べきれない程の量に驚かされます。

前年度(令和6年度)は、天候が雨であったり、参加人数が少なかった事による中止で2回しか開催できませんでした。本年度は新入会員も増え、順調に開催できると思いますが、会

員の高齢化により健康に不安が出てきた方もあり、会員増強をもっと図らねばならなくなってきています。前にも述べたように地元でグラウンドゴルフをされている方も多数いらっしゃると思いますので、日退協でも一緒に楽しみませんか。初心者の方も大歓迎です。お待ちしております。

(余談ですが、グラウンドゴルフとよく言われますが、正式にはグラウンドゴルフです)

(グラウンドゴルフを楽しむ会 代表世話人)

広島発のエスキーテニス

若宮 三四郎

エスキーテニス(以下エスキー)同好会の紹介を致します。

原爆が投下された廃墟の広島で生まれたスポーツで、コートはテニスの1/8、羽子板の様なラケットで羽のついたボールを打ち合います。

同好会では毎月2回2時間、末っ子の50代～超人の90代の約15人が真剣勝負?で、笑い合い時には大歓声の中、汗を流しています。



私は元々球技に興味がありましたが、年齢的にテニスは無理、でもエスキーなら楽しめるかなと思ったのがきっかけで約9年継続中です。

エスキーの良い所は①屋内で天候が関係無い事②球技の経験があればすぐにでき、無くて8△歳の名物コーチがいるから大丈夫V(^ ^)V。③ネットも低く、バックとフォアで組むのでやり易い。④そして、一番の醍醐味は、何と言ってもプレー中、ラリーが続いてハラハラする緊張感の中、ネット前でボレーが決まった時や相手の左側を抜いてレシーブが決まった瞬間が最高です!!

私の得意技は、B面ウルトラアタックボレーです。

他にも皆で親睦会やカラオケ、仲間内でスポーツ観戦、BBQ、生演奏を聴いたり仲睦まじく、私も様々な付き合いがある中でも一番深い繋がりになってきていると感じています。

エスキーに興味がある方は年齢を凌駕するプレーの数々を是非見に来て参加して下さい。

(エスキーテニス同好会 代表世話人)

広報の窓

行事・同好会参加人数 R6.9~R7.2

()は家族会員再掲

総会	0人 (0人)
世話人交流会	42人 (0人)
会員交流会	0人 (0人)
幹事会	43人 (0人)
新入会員の集い	24人 (0人)
新年懇親会	77人 (0人)
運営委員会	74人 (0人)
二木会	563人 (9人)
留学生との交流会	58人 (0人)
会員 留学生・他	39人 (0人)
達人たちの夢展	76人 (0人)
エリザベトコンサート(チケット販売)	0人 (0人)
ボランティア	40人 (2人)
ゴルフ同好会	61人 (2人)
テニス同好会	140人 (10人)
四風会 月例・大会	32人 (0人)
社会見学会	43人 (3人)
木 楽 会	32人 (0人)
朱 樹 会	43人 (3人)
歴史探訪会	81人 (9人)
四季の会	41人 (3人)
園芸・盆栽同好会	59人 (3人)
囲碁同好会	177人 (0人)
写真を楽しむ会	66人 (0人)
PCDC共催写真撮影会	0人 (0人)
旅を楽しむ会	27人 (6人)
がんす川柳会	76人 (6人)
山を歩く会	101人 (9人)
写画一る会	55人 (0人)
男性料理教室	82人 (0人)
PCDCを楽しむ会	133人 (0人)
PCDCを楽しむ会。写真を楽しむ会共催	28人 (0人)
陶芸同好会	176人 (0人)
詩吟を楽しむ会	56人 (1人)
卓球クラブ	301人 (26人)
女性バラエティ同好会	31人 (8人)
G・ゴルフを楽しむ会	15人 (2人)
エスキーテニス同好会	175人 (4人)
演歌ミニ道場	91人 (0人)
カラオケ愛好会	279人 (0人)
だれでもできるばんづくり2	69人 (0人)
竹とんぼクラブ	57人 (4人)
劇場映画を楽しむ会	104人 (4人)
らくらく山歩会	28人 (0人)

切手収集	累計件数/3070件
ベルマーク(カートリッジ含む)	累計件数/751件
使用済みハガキ	累計件数/234枚
運営委員会	9月5日、10月10日、11月7日、 12月5日、1月9日、2月6日
世話人交流会	9月26日
幹事会	11月19日、1月30日
新入会員の集い	9月2日
新年懇親会	1月23日

編集後記

去る3月6日「新入会員の集い」が開かれました。

27人の新入会員が参加され、新人の自己紹介から始まり、運営委員から広島支部の活動などについて説明がありました。その後、入会した動機、二木会の感想、参加している同好会、など質疑応答を交えてディスカッションをしました。新鮮で貴重な意見を頂き、対談を通してリアルなコミュニケーションの重要性を感じました。

又、楽しいことばかりでなく、日退協の軸である社会貢献のボランティア活動も紹介され、その後懇親会が開催されとても楽しい雰囲気となりました。

『新しい仲間をつくる1杯のお酒』

より親しみを感じますね。

(E・A)